

## 中國近世白話文學の電子化の現況（雜劇篇）

笠井直美

### はじめに

近年、中國古典文學の分野でも電子化の進展はめざましく、底本・校訂等を問わなければ主要な資料はほぼ電子化されているという状況になりつつある。

これは大きく分けて二つの流れがあるといえることができる。

一つは、現代人の娯楽・教養に供するもので、インターネット上で無料または比較的安価で公開されているか、或いは安価なCD-ROMの形で供給されているもの。

もう一つは、學術研究向けの目的で構築されたもの。多數の専門家が關與した大規模な電子化資料としては、以前は臺灣の中央研究院漢籍電子文獻が唯一といった感じであったが、『四庫全書』『四部叢刊』『中國基本古籍庫』といった大規模な電子化資料が續々と發賣されており、今後も増えていくと予想される。ある程度信頼できるデータを具えた大規模な電子資料を検索できるようになったことは福音である。

しかし、近年發賣されたこれらのデータベースは高價な上、使いやすさを重視したインターフェイスと一緒に供給され、可塑性のあるテキストファイルの形ではないため、比較的單純な検索（and/or検索や、ワイルドカードの利用）ができる程度で、高度な操作・加工を施すことができず（検索結果のコピー＆ペーストすらできないものもある）、電子化の恩恵を十分に受けられない<sup>1</sup>。正規表現による検索や計量的な分析、形態素解析をはじめとする種々のマークアップを考えている研究者は、やはり目的に應じて自分で（或いは共同で）コーパスを構築する必要がある。

本稿では、こうした状況を踏まえ、近世白話文學のうち、雜劇を對象として、電子化の状況を調査した結果の一部を報告する。上述のように、（あまり資金力のない個人や組織が）研究上の目的に合わせてコーパスを構築する場合を念頭に置き、萬人に開かれているもの、比較的安価でアクセスできるもの、テキストデータが入手できるものに重點を置いた（例えば、『中國基本古籍庫』は、多くの戯曲作品を收録していると思われる<sup>2</sup>）、價格、テキストデータの取得

のしにくさ等の點から今回の調査對象からは外した。))。

「現代人の娯樂・教養に供する」タイプのデータは、恐らくは流用・盗用が頻繁に行われているため、非常に數が多く、網羅的な調査は行えなかった（また、そうする意味もあまりないだろう）ことをお断りしておく。また、これらのデータは、學術的な利用を前提としていないため、電子化に使用した底本が明示されていない、校訂が不十分である、電子化の底本として使用されたと思われる排印本自體が學術利用に不向きである、知的財産權に關して配慮されていないものが多い、といった問題もある。とは言え、上述のように、高額なデータベースを購入しても比較的單純な檢索にしか使えない、という状況下では、「現代人の娯樂・教養に供する」タイプのデータの利用も、選擇肢の一つとして重要性を失っていないと考える。

重複が非常に多いので、本稿のリストでは全てを掲出することはしなかった。ウェブサイトについては、上記の基準に加え、比較的多くの戲曲作品を公開している（「寶娥冤」「西廂記」など、四、五篇の作品を公開するサイトは多く、それらはほとんど省略した）、テキストデータが取得しやすい、アクセスが容易である、といった觀點から、サンプル的に幾つかのサイトでの状況を示したにとどまる。また、CD-ROMについては、收録されている作品名が明らかにできたもの（ほとんどは筆者が偶々入手できたもの）に限った。現段階でどの作品について、どのような形態の電子版にアクセスが可能であるかの大要を示すのみとお考えいただければ幸いである。

## 凡例

1. 調査對象は、所謂古典戲曲のうち雜劇で、完本が現存しているものの電子版である。散曲は對象から外した。原則として、莊一拂『中國古典戲曲存目彙考』（上海古籍出版社、1982。以下『彙考』と稱す）「中編」に收められている（うち完本の存する）ものとした。殘曲で電子化されているものもあるが、採録しなかった。
2. 「採録した電子化資料について」（以下「説明」と稱す）、雜劇の部のリスト（表）から成る。資料の具體的な状況については説明の部分に記し、[ ]内に略稱を記す。
3. 表は横長で、見開きで一枚となるようにした。各作品を『彙考』の排列順

に排列し、『彙考』の頁数、作品の簡名、作品名、作者名、各電子化資料における収録状況を記す。元雑劇は、作品名・作者名とも、資料・版本によってしばしば異なるが、本稿では原則として『彙考』に従った（筆者個人としては異なる見解を持つものもあるが）。『彙考』は、作品名として古い著録（『録鬼簿』など）の正名を採っていることが多いが、明刊本（特に『元曲選』）でこれと異なる正名がつけられている場合は、なるべく併記した。また、通用している簡名が複数ある場合も、なるべく併記した。

4. 雑劇の元刊本と明刊本は大きく異なるので、元刊本と明刊本が存する雑劇については分け、元刊本の方に「(元刊本)」と注記した。明刊本が『彙考』と異なる正名を持つ場合、明刊本の作品名の欄には最も相違の大きいものを記入したが、その作品の明刊本全てがその正名を持つという意味ではない。
5. 表で使用した記号について。

◎：繁体字の全文データが存在する。

○：簡体字の全文データが存在する。

そのほかの付加情報については、「説明」または注に記した。<sup>4</sup>

6. 本稿では原則として繁体字を採用する。簡体字が使用されている資料（その方が多いが）は、繁体字に翻字した。

## 採録した電子化資料について

### 1. 中央研究院電子文獻 [瀚典]

<http://www.sinica.edu.tw/ftms-bin/ftmsw3>

紹介するまでもない有名サイト。UTF-8により構築された「新版漢籍電子文獻3.0測試版」も運用が始まっているが、戯曲のデータは現在のところBig5+外字で構築された「瀚典全文檢索系統」の方で公開されている。繁体字。

「史語所『小説戯曲暨其他』説明」に據れば、電子版は以下の書籍を基に作成したとのことである。

(1)『元刊雜劇三十種』（寧希元校點，蘭州市：蘭州大學出版社，1988）。原著は簡体字であるが、電子版は繁体字に翻字してある。表では「◎寧」とした。

(2)『關漢卿戲曲集』（吳曉鈴等編校，出版地不詳：中國戲劇出版社，出版年不詳）。恐らく北京1958年出版のものと思われる。表では「◎吳」とした。

2. 靈石島 [靈石] : <http://www.lingshidaao.com/gushi/index.htm>

『××雜劇選』『××散曲選』の形で戯曲・散曲を収める。簡體字。

3. 西陸・古典文學之家 [西陸] :

<http://bbs4.xilu.com/cgi-bin/bbs/searchbbs?forum=wave99>

掲示板形式で古籍の電子版が投稿されるサイトなので、一覧性のある目録は存在しないようだ。上記の検索ページで目的の作品を探すことができる。[瀚典]、[靈石]からの轉載と明記したものもある。殆ど簡體字。繁體字のものも、文字コードはGB系である。

4. 夢遠書城 [夢遠] : <http://www.my285.com/gdwx/xq/index.htm>

『中國十大古典悲劇集』(明記されていないが、王季思主編のものであろう)ほか有名な雜劇・戯曲を収める。「元雜劇一百本」という題の下に100種の作品があるが、これは『元曲選』ではなく、戯文も混じっている。簡體字。

5. 墨韻凝香 [墨韻] : <http://www.moyun.i2156.com/>

やはり『中國十大古典悲劇集』ほかを収める。[夢遠]が一齣を1ファイルとするのに對し、[墨韻]は一作品1～2ファイルとしている。原本に附された批評を收録してある作品がある。簡體字。

6. 亦凡公益圖書館 [亦凡] :

<http://www.shuku.net/novels/mulu/xiqu.html>

多くの小説を公開しているサイトだが、戯曲は少ない。簡體字。

7. 全元曲 [全元] (青蘋果數據中心制作、北京電子出版物出版中心出版)

CD-ROM。PDF形式。徐征ほか編『全元曲』(全12卷、河北教育出版社)ではなく、張月中・王綱主編『全元曲』(上・下、中州古籍出版社)に基づいていると思われる。『芝罘開門：全元曲』(北京正普科技發展有限公司制作、北京新華世紀數碼有限公司出版)は、これと全く同一という<sup>50</sup>。

8. 中華傳世藏書：精品典藏 [傳世] (北京卓群數碼科技有限公司制作、北京銀冠電子出版有限公司出版)

CD-ROM。PDF形式。「全元曲」の部は、[全元]と収録作品自體は同じ（「散曲部」「雜劇部」等と分かれており、排列が異なる）。また、「寶娥冤」等の有名作品は別のファイルにも収められており、成立経緯が窺われる。簡體字と繁體字の兩方のファイルがあるが、繁體字の方はコンバータを利用して變換したものと思われる。

9. 芝麻開門：中國古典文學百部二 [百部] （北京正普科技發展有限公司制作、北京銀冠電子有限公司出版）

CD-ROM。PDF形式。簡體字。この類のものはたくさん出回っていると思われる。

10. 中國名著3300 [名著]（萬方數據電子出版社）

評書の音聲ファイルなども含んだCD-ROM。古典戲曲の部分はPDF形式、簡體字。

表 雜劇の部

頁	簡名	作品名	作者	瀚典
143	蝴蝶夢	包待制三勘蝴蝶夢	關漢卿	◎吳
144	魯齋郎	包待制智斬魯齋郎	關漢卿	
145	金線池	杜蕊娘智賞金線池	關漢卿	◎吳
148	陳母教子	狀元堂陳母教子	關漢卿	
154	望江亭	望江亭中秋切鱸旦	關漢卿	◎吳
156	玉鏡臺	溫太真玉鏡臺	關漢卿	◎吳
156	調風月	詐妮子調風月	關漢卿	◎寧
159	救風塵	趙盼兒風月救風塵	關漢卿	◎吳
159	拜月亭	閨怨佳人拜月亭	關漢卿	◎寧
160	寶娥冤	感天動地寶娥冤	關漢卿	◎吳
160	哭存孝	鄧夫人苦痛哭存孝	關漢卿	◎吳
161	五侯宴	劉夫人慶賞五侯宴	關漢卿	
163	緋衣夢	錢大尹智勘緋衣夢 (王閨香夜月四春園)	關漢卿	◎吳
163	謝天香	錢大尹智寵謝天香	關漢卿	◎吳
165	單刀會	關大王獨赴單刀會(元刊本)	關漢卿	◎寧
165	單刀會	關大王獨赴單刀會	關漢卿	
165	西蜀夢	關張雙赴西蜀夢	關漢卿	◎寧
168	瀟湘雨	臨江驛瀟湘秋夜雨	楊顯之	
169	酷寒亭	鄭孔目風雪酷寒亭	楊顯之	
172	梧桐雨	唐明皇秋夜梧桐雨	白樸	
173	東牆記	董秀英花月東牆記	白樸	
174	牆頭馬上	裴少俊牆頭馬上	白樸	
178	麗春堂	四丞相歌舞麗春堂	王德信	
179	破窯記	呂蒙正風雪破窯記	王德信	
181	西廂記	崔鶯鶯待月西廂記	王德信	
186	遇上皇	好酒趙元遇上皇(元刊本)	高文秀	◎寧
186	遇上皇	好酒趙元遇上皇	高文秀	

靈石	西陸	墨韻	夢遠	亦凡	全元	傳世	百部	名著
	○				○	○		
	○				○	○		
	○				○	○		
	○		○		○	○		
○	○				○	○		
○	○		○		○	○		
○	○		○		○	○		
○	○	○			○	○		
○	○	○			○	○		
○	○◎ <sub>6</sub>	○	○	○	○	○○	○	○
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○				○	○		
	○		○		○	○		
○								
	○	○	○		○	○		
	○		○		○	○		
	○	○			○	○		
	○				○	○		
	○	○	○		○	○		
	○	○	○		○	○		
	○	○	○		○	○		○
	○				○	○		
	○		○		○	○		
○	○	○	○	○	○	○○	○	○
○		○						
	○				○	○		

頁	簡名	作品名	作者	瀚典
193	雙獻功	黑旋風雙獻功	高文秀	
194	誅范雎	須賈大夫誅范叔	高文秀	
196	襄陽會	劉玄德獨赴襄陽會	高文秀	
198	薦福碑	半夜雷轟薦福碑	馬致遠	
199	青衫淚	江州司馬青衫淚	馬致遠	
200	岳陽樓	呂洞賓三醉岳陽樓	馬致遠	
201	漢宮秋	破幽夢孤雁漢宮秋	馬致遠	
202	陳搏高臥	西華山陳搏高臥(元刊本)	馬致遠	◎寧
202	陳搏高臥	西華山陳搏高臥	馬致遠	
203	任風子	馬丹陽三度任風子(元刊本)	馬致遠	◎寧
203	任風子	馬丹陽三度任風子	馬致遠	
204	黃梁夢	邯鄲道省悟黃梁夢	馬致遠	
205	冤家債主	看錢奴買冤家債主(元刊本)	鄭廷玉	◎寧
205	(看錢奴)	看錢奴買冤家債主	鄭廷玉	
207	忍字記	布袋和尚忍字記	鄭廷玉	
208	後庭花	包待制智勘后庭花	鄭廷玉	
209	金鳳釵	宋上皇御斷金鳳釵	鄭廷玉	
212	冤家債主	崔府君斷冤家債主	鄭廷玉	
212	楚昭王	楚昭王疏者下船(元刊本)	鄭廷玉	◎寧
212	楚昭公	楚昭公疏者下船	鄭廷玉	
214	竹塢聽琴	秦修然竹塢聽琴	石子章	
221	燕青博魚	同樂院燕青博魚	李文蔚	
223	破符堅	破符堅蔣神靈應	李文蔚	
224	圯橋進履	張子房圯橋進履	李文蔚	
228	東坡夢	花間四友東坡夢	吳昌齡	
231	張天師	張天師斷風花雪月	吳昌齡	
232	生金閣	包待制智賺生金閣	武漢臣	
234	老生兒	散家財天賜老生兒(元刊本)	武漢臣	◎寧
234	老生兒	散家財天賜老生兒	武漢臣	



靈石	西陸	墨韻	夢遠	亦凡	全元	傳世	百部	名著
	○				○	○		
	○				○	○		
	○				○	○		
	○		○		○	○		
	○				○	○		
	○				○	○		
○	○◎ <sub>7</sub>	○	○		○	○		○
○								
	○		○		○	○		
○								
	○				○	○		
	○		○		○	○		
○	○	○	○					
	○				○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
○								
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○	○	○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
○								
	○		○		○	○		

頁	簡名	作品名	作者	瀚典
238	救孝子	救孝子賢母不認屍	王仲文	
241	柳毅傳書	洞庭湖柳毅傳書	尚仲賢	
242	三奪槩	尉遲恭三奪槩	尚仲賢	◎寧
244	氣英布	漢高皇濯足氣英布(元刊本)	尚仲賢	◎寧
244	氣英布	漢高皇濯足氣英布	尚仲賢	
245	汗衫記	相國寺公孫汗衫記(元刊本)	張國賓	◎寧
245	(合汗衫)	相國寺公孫合汗衫	張國賓	
246	衣錦還鄉	薛仁貴衣錦還鄉(元刊本)	張國賓	◎寧
246	(薛仁貴)	薛仁貴榮歸故里	張國賓	
249	虎頭牌	便宜行事虎頭牌	李直夫	
255	臨歧柳	月明三度臨歧柳 (月明和尚度柳翠)	李壽卿	
258	伍員吹簫	說鱖諸伍員吹簫	李壽卿	
259	曲江池	李亞仙花酒曲江池	石君寶	
261	紫雲亭	諸宮調風月紫雲亭	石君寶	◎寧
262	秋胡戲妻	魯大夫秋胡戲妻	石君寶	
263	貶夜郎	李太白貶夜郎	王伯成	◎寧
265	趙氏孤兒	冤報冤趙氏孤兒(元刊本)	紀君祥	◎寧
265	趙氏孤兒	冤報冤趙氏孤兒	紀君祥	
268	風光好	陶學士醉寫風光好	戴善甫	
270	張生煮海	沙門島張生煮海	李好古	
281	貶黃州	蘇子瞻風雪貶黃州	費唐臣	
283	夢胡蝶	破鶯燕蜂蝶莊周夢 (老莊周一枕胡蝶夢)	史樟	
284	魔合羅	張孔目智勘魔合羅(元刊本)	孟關卿	◎寧
284	魔合羅	張孔目智勘魔合羅	孟關卿	
286	灰欄記	包待制智勘灰欄記	李潛夫	
287	勘頭巾	河南府張鼎勘頭巾	孫仲章	

靈石	西陸	墨韻	夢遠	亦凡	全元	傳世	百部	名著
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
○	○				○	○		
○								
	○		○		○	○		
○								
	○		○		○	○		
○								
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○				○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
○	○	○	○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
○	○	○			○	○		
	○⊙ <sub>3</sub>							
○	○⊙ <sub>3</sub>	○	○		○	○		○
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○				○	○		
	○	○			○	○		
○								
	○		○		○	○		
	○				○	○		
	○		○		○	○		

頁	簡名	作品名	作者	瀚典
293	鐵拐李岳	呂洞賓度鐵拐李岳(元刊本)	岳伯川	◎寧
293	(鐵拐李)	呂洞賓度鐵拐李岳	岳伯川	
294	李逵負荊	梁山泊黑旋風負荊	康進之	
295	介子推	晉文公火燒介子推	狄君厚	◎寧
296	東窗事犯	地藏王證東窗事犯	孔學詩	◎寧
297	紅梨花	謝金蓮詩酒紅梨花	張壽卿	
305	范張鷟黍	死生交范張鷟黍(元刊本)	宮天挺	◎寧
305	范張鷟黍	死生交范張鷟黍	宮天挺	
307	七里灘	嚴子陵垂釣七里灘	宮天挺	◎寧
308	伊尹耕莘	放太甲伊尹扶湯 (立成湯伊尹耕莘)	鄭光祖	
309	三戰呂布	虎牢關三戰呂布	鄭光祖	
310	倩女離魂	迷青鎖倩女離魂	鄭光祖	
312	傷梅香	傷梅香騙翰林風月	鄭光祖	
313	周公攝政	輔成王周公攝政	鄭光祖	◎寧
313	王粲登樓	醉思鄉王粲登樓	鄭光祖	
314	智勇定齊	醜齊后無鹽破連環(鐘離春智勇定齊)	鄭光祖	
315	竹葉舟	陳季卿誤上竹葉舟(元刊本)	范康	◎寧
315	竹葉舟	陳季卿誤上竹葉舟	范康	
318	追韓信	蕭何月夜追韓信	金仁傑	◎寧
327	兩世姻緣	玉簫女兩世姻緣	喬吉	
328	揚州夢	杜牧之詩酒揚州夢	喬吉	
329	金錢記	李太白匹配金錢記	喬吉	
335	不伏老	下高麗敬德不伏老 (功臣宴敬德不伏老)	楊梓	
336	豫讓吞炭	忠義士豫讓吞炭	楊梓	

靈石	西陸	墨韻	夢遠	亦凡	全元	傳世	百部	名著
○								
	○		○		○	○		
	○	○	○		○	○		○
○	○	○	○		○	○		
○	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
○								
	○				○	○		
○	○				○	○		
	○				○	○		
	○				○	○		
○	○	○	○	○	○	○○	○	
	○		○		○	○		
○	○		○		○	○		
○	○		○		○	○		
	○				○	○		
○								
	○		○		○	○		
○	○	○			○	○		
	○		○		○	○		
	○	○	○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○				○	○		
	○				○	○		

頁	簡名	作品名	作者	瀚典
337	霍光鬼諫	承明殿霍光鬼諫	楊梓	◎寧
339	趙禮讓肥	孝義士趙禮讓肥	秦簡夫	
339	東堂老	東堂老勸破家子弟	秦簡夫	
340	剪髮待賓	晉陶母剪發待賓	秦簡夫	
347	殺狗勸夫	王脩然斷殺狗勸夫 (楊氏女殺狗勸夫)	蕭天瑞	
352	昊天塔	放火孟良盜骨殖 (昊天塔孟良盜骨)	朱凱	
352	黃鶴樓	劉玄德醉走黃鶴樓	朱凱	
354	桃花女	破陰陽八卦桃花女 (桃花女破法嫁周公)	王曄	
359	風雲會	宋太祖龍虎風雲會	羅本	
362	西遊記	西遊記	楊訥	
372	誤入天台	劉晨阮肇誤入天台 (劉晨阮肇誤入桃源)	王子一	
375	城南柳	呂洞賓三度城南柳	谷子敬	
382	梧桐葉	李雲英風送梧桐葉	李唐賓	
383	裴度還帶	山神廟裴度還帶	賈仲明	
385	玉壺春	李素蘭風月玉壺春	賈仲明	
385	昇仙夢	呂洞賓桃柳昇仙夢	賈仲明	
386	對玉梳	荊楚臣重對玉梳記	賈仲明	
388	菩薩蠻	蕭淑蘭情寄菩薩蠻	賈仲明	
389	度金童玉女	鐵拐李度金童玉女	賈仲明	
390	來生債	龐居士誤放來生債	劉君錫	
393	兩團圓	翠紅鄉兒女兩團圓	高茂卿	
536	鎖魔鏡	二郎神醉射鎖魔鏡	佚名	
538	延安府	十探子大鬧延安府	佚名	

[illegible]

頁	簡名	作品名	作者	瀚典
542	還牢末	大婦小妻還牢末	佚名	
544	焚兒救母	小孫屠焚兒救母	佚名	◎寧
545	小尉遲	小尉遲將鬪將將鞭認父 (小尉遲將鬪將認父歸朝)	佚名	
547	留鞋記	王月英元夜留鞋記	佚名	
548	漁樵記	朱太守風雪漁樵記	佚名	
553	鴛鴦被	玉清庵錯送鴛鴦被	佚名	
557	陳州糶米	包待制陳州糶米	佚名	
557	合同文字	包龍圖智賺合同文字	佚名	
561	盆兒鬼	玳瑁盆兒鬼	佚名	
576	衣襖車	狄青復奪衣襖車	佚名	
578	隔江鬪智	兩軍師隔江鬪智	佚名	
580	舉案齊眉	孟光女舉案齊眉	佚名	
584	爭報恩	爭報恩三虎下山	佚名	
585	抱粧盒	金水橋陳琳抱妝匣	佚名	
587	劉弘嫁婢	施仁義劉弘嫁婢	佚名	
593	澠池會	保成公竟赴澠池會	佚名	
595	貨郎旦	風雨像生貨郎旦	佚名	
597	凍蘇秦	凍蘇秦衣錦還鄉	佚名	
598	村樂堂	海門張仲村樂堂	佚名	
599	神奴兒	神奴兒大鬧開封府	佚名	
602	劉行首	馬丹陽三化劉行首	佚名	
606	降桑椹	降桑椹蔡順奉母	佚名	
613	硃砂擔	硃砂擔滴水浮漚記	佚名	
614	單鞭奪槊	尉遲恭單鞭奪槊	佚名	
617	百花亭	逞風流王煥百花亭	佚名	
618	九世同居	張公藝九世同居	佚名	
623	馮玉蘭	馮玉蘭夜月泣江舟	佚名	



[illegible]

頁	簡名	作品名	作者	瀚典
625	存孝打虎	雁門關存孝打虎	佚名	
633	老君堂	程咬金斧劈老君堂	佚名	
642	藍采和	漢鐘離度脫藍采和	佚名	
645	符金錠	趙匡義智娶符金錠	佚名	
648	射柳蕤丸	閤閣舞射柳蕤丸記	佚名	
652	飛刀對箭	摩利支飛刀對箭	佚名	
653	博望燒屯	諸葛亮博望燒屯(元刊本)	佚名	◎寧
653	博望燒屯	諸葛亮博望燒屯	佚名	
655	雲窗夢	鄭月蓮秋夜雲窗夢	佚名	
659	黃花峪	魯智深喜賞黃花峪	佚名	
659	獨角牛	劉千病打獨角牛	佚名	
662	翫江亭	瘸李岳詩酒翫江亭	佚名	
663	野猿聽經	龍濟山野猿聽經	佚名	
663	賺崩通	隨何賺風魔崩通	佚名	
665	連環記	錦雲堂暗定連環計	佚名	
666	謝金吾	謝金吾詐拆清風府	佚名	
669	碧桃花	薩真人夜斷碧桃花	佚名	
669	替殺妻	鯁直張千替殺妻	佚名	◎寧
672	馬陵道	龐涓夜走馬陵道	佚名	
674	千里獨行	關雲長千里獨行	佚名	
676	羅李郎	羅李郎大鬧相國寺	佚名	
678	赤壁賦	蘇子瞻醉寫赤壁賦	佚名	

靈石	西陸	墨韻	夢遠	亦凡	全元	傳世	百部	名著
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○				○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○				○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		
	○		○		○	○		

注：

- 1 これは、無法な海賊版が横行している現状ではやむを得ない面もあるが、英語における Project Gutenberg に相当するものが存在しないことは、中國古典文學を対象とする電子コーパスを利用した研究の發展を阻害する大きな要因となっていると考えられる。
- 2 『中國基本古籍庫』を開發した北京愛如生數字化技術研究中心のサイトには、比較的安價な年間利用料を支払うことで、電子版の閲覧ができる「八十萬卷樓」もある（<http://www.cn-classics.com/bashi/>）。「八十萬卷樓館藏一覽」によると、脈望館鈔本や李玉の作品など、他のサイトに見られないデータを収めている。この「八十萬卷樓」の電子版は、テキストデータではあるのだが、「読む」以外の目的には使いにくい縦書きデータのため、やはり今回の調査の対象からは外した。
- 3 『六十種曲附盛明雜劇』『國學寶典』（北京國學時代文化傳播有限公司）をリストから外したのも、検索はできるがテキストデータの取得がしにくいためである。前者は現在ウェブサイトで取得できないものが多く含まれるので、この使いにくさは特に残念である。
- 4 文字コード（character encoding）については、現在、OSにおいてもアプリケーションにおいても、Unicodeへの對應が進み、容易に相互變換できるようになったので、それほど氣にする必要はなくなったと考える。特記無き場合はGB系のエンコードである。それ以外の場合は、「説明」に記した。
- 5 中塚亮氏の御教示による。
- 6 王季思主編『全元戲曲』（人民文學出版社、1990）の校記を加えた繁體字版・簡體字版が存在する。
- 7 注6と同じ。
- 8 [翰典]のデータに王季思主編『全元戲曲』（人民文學出版社、1990）の校記を加えたという繁體字版・簡體字版が存在する。
- 9 [靈石]のデータに王季思主編『全元戲曲』（人民文學出版社、1990）の校記を加えたという繁體字版・簡體字版が存在する。

[補記] 本稿は、2005年度文部科學省科學研究費基盤研究(C)「中國近世白話文學の電子化の現況及び學術利用に有効なコーパスの設計に関する調査」による成果の一部である。調査・資料収集の過程においては、共同研究者の上田望氏・廣瀬玲子氏・研究協力者の中塚亮氏にご教示・ご助力をいただいた。感謝申し上げる。